SONY

4-452-499-**02** (1)

ポータブルスピーカー
Portable Speaker
Haut-parleur portable
攜帶式環繞揚聲器
便携式扬声器

取扱説明書 /Operating Instructions/Mode d'emploi/Manual de instrucciones/Manual de instruções/Инструкция по эксплуатации/ 使用說明書/ 使用说明书/ 사용설명서/ تعليمات التشغيل

Multi Interface Shoe

RDP-CA3M

©2013 Sony Corporation Printed in China

4452499002

お買い上げいただきありがとうございます。

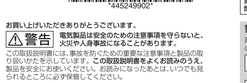
警告 電気製品はその取扱いかたを誤ると、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところにお必ず保管してください。

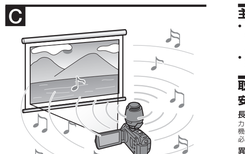
http://www.sony.net/

A

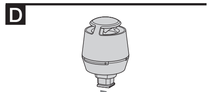
B



C



D



日本語

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災などによる人身故になることがある危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- **安全のための注意事項を守る**
  この安全のための注意事項をよくお読みください。
- **故障したら使わない**
  動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐにソニーの相談窓口へご相談ください。
- **万一、異常が起きたら**

変な音や におい、煙が出る場合は	❶カメラから取りはずす ❷ソニーの相談窓口に相談する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の財産に損害を与えたりすることがあります。

行為を禁止する記号

禁止　分解禁止

⚠警告

火災　感電　感電

下記の注意事項を守らないと、火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

内部に水や異物を入れない
水や異物が入ったときは、火災の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、お買い上げ店またはソニーの相談窓口へご相談ください。

禁止

分解や改造をしない
火災や感電の原因となります。点検ですので、絶対に自分で分解しないでください。内部の点検や修理はソニーの相談窓口へご相談ください。

分解禁止

⚠警告

下記の注意事項を守らないと、事故により死亡や大けがの原因となります。

製品および同梱物や、乳幼児の手の届く範囲に放置しないでください。
幼児の手の届かない場所に置き、口に入れないよう注意を促してください。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

禁止

大音量で長時間続けて聞きすぎない
耳を刺激するような大きな音量で長時間ご注意ください。聴力に悪い影響を与えることがあります。

禁止

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かない
故障の原因となります。

禁止

落としたり ぶつけたりしない
故障の原因となります。

禁止

ぬれた手で本機をさわらない
感電の原因となることがあります。

禁止

布などでおおった状態で使わない
熱がこもってケガや故障したり、火災の原因となる事があります。

禁止

⚠注意

下記の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

はじめからボリュームを上げすぎない
突然大きな音などで耳をいためることがあります。ボリューム は徐々に上げましょう。

禁止

大音量で長時間続けて聞きすぎない
耳を刺激するような大きな音量で長時間ご注意ください。聴力に悪い影響を与えることがあります。

禁止

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かない
故障の原因となります。

禁止

落としたり ぶつけたりしない
故障の原因となります。

禁止

ぬれた手で本機をさわらない
感電の原因となることがあります。

禁止

布などでおおった状態で使わない
熱がこもってケガや故障したり、火災の原因となる事があります。

禁止

主な特長

- 本機はマルチインターフェースシュー搭載の、ソニー製レンズ交換式デジタルカメラおよびソニー製ビデオカメラとの組み合わせでご使用いただける、全方位開放のアンプ内蔵スピーカーです。対象機種については、商品ページをご確認ください。
- 電源は接続したカメラから供給されるため、専用の電源を準備する必要はありません。

取り扱い上のご注意

安全上のご注意

長期間使用しないとき：
カメラとシュー接続している間は、カメラの電源をオフにしても本機の電源は完全には遮断されていません。長期間使用しないときは、必ず本機をカメラから取りはずしてください。

異物について：
磁石には異物を入れないでください。故障や事故の原因になります。また、磁石はカードなどを入れないようにしてください。

異常や不具合が起きたら：
カード、異常や不具合が起きたときや異物が中に入ったときは、すぐに本機をカメラから取りはずしソニーの相談窓口にご相談ください。

取り扱い上のご注意

- スピーカーユニット、内蔵アンプ、キャビネットは精密に調節してあります。分解、改造などはしないでください。
- キャビネットがけがれたときは、中性洗剤を含ませた柔らかい布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので、使わないでください。
- 次のような場所は避けてください。
  - 直射日光の当たる所、砂漠、暖房器具の近くなど、温度の高い所。
  - 寒冷地のように自動車内（特に夏季）。
  - 風呂場など、湿気の多い所。
  - ほこりの多い所、砂地の上。
  - 時計、キャッシュカードなどの近く（防磁設計はしていますが、録音済みテープや時計、キャッシュカード、フロッピーディスクなどは、スピーカーの前面に近づけないでください）。
- 平らな場所に設置してください。
- 設置条件によっては、倒れたり落下したりすることがあります。安定した場所に置いてください。
- 持ち運び時、フロッピーディスクやクレジットカードなど磁気の影響を受ける物は、本機のように重力がないところ。
- 持ち運び時、カメラと接続した状態で本機を持たないでください。
- TVやラジオ、チューナーの近くで使わないでください。TVやラジオ、チューナーに雑音が入ることがあります。

A 各部の名称

①VOLUME（音量）ボタン（–）
②VOLUME（音量）ボタン（+）*
③POWER（電源）ランプ
④マルチインターフェースフット
⑤端子保護キャップ

*ボタン2箇所に凸点（突起）が付いています。操作の目安としてお使いください。

B 取り付けかた

本機のⒶ本底ロをまず、イラスト❶のように取り付けてください。（使用後はⒶ本底ロを取り外してください）

1. **カメラの電源をオフにする。**
2. **本機底面の矢印の向きを、カメラのマルチインターフェースシューの矢印と合わせる。**
3. **本機のシューコネクターをカメラの凹部にはめ込む。**
   カメラのシューカバーを手で押さえてまわしながら取り付けやすくなります。
4. **カメラのレンズ側に本機をスライドさせて、しっかりと差し込む。**
   - 本機をカメラに取り付けた状態でカメラの電源をオンにすると、本機のPOWERランプが点灯します。

取りはずすときは
カメラの電源をオフにしてから、取り付けと逆の手順で取りはずしてください。
本機をスライドさせてカメラから取りはずす際は、カメラのシューカバーを手で押さえながら引いてください。

C 使いかた

本機がカメラに接続されていると、映像や音声が本機から出力されます。

- 以下の場合は本機の音量設定が初期値に戻り、少し小さめの音量で出力されます。
  - 本機をカメラに取り付けたとき
  - カメラの電源を入れなおしたとき

音量を変えるときは
本機VOLUMEボタンの（+）側もしくは（–）側を押すと音量を変更できます。
- VOLUMEボタンを押し続けるとスムーズに音量変更できます。

ご注意
- 本機に耳を近づけないでください。
- 撮影の際は本機を取りはずしてください。ノイズや雑音の原因となることがあります。
- VOLUMEボタンを押すときは、本機を支えながらボタンを押してください。
- カメラ与HDMIケーブルやヘッドフォン端子を接続した場合は、そちらへの出力が優先されて本機からは音が出なくなります。
- 本機を取り付けている状態で、カメラ側での録音開始と同時になります。またカメラの内蔵スピーカーからは音が出なくなります。カメラと接続した状態で本機を持って持ち上げないでください。

D 収納する

持ち運びなどの際は、カメラから必ず本機をはずして、付属のポーチに本機を収納してください。

故障かな？と思ったら

修理におおじになる前にも、もう1度点検してみましょう。それでも正常に作動しないときは、ソニーの相談窓口にお問い合わせください。

音が割れる、ノイズが出る、または音が歪切れる
- **本機の音量設定が大きすぎる。**
  → 本機のVOLUMEボタンで音量を下げる。
- **TVに近すぎる所に設置されている。**
  → TVから離して設置する。

音が小さい、または音が出ない
- **カメラの電源がオフになっている。**
  → カメラの電源をオンにする。
- **本機の音量設定が最小に絞られている。**
  → VOLUMEボタンで音量を調整する。
- **カメラのヘッドホン端子やHDMI OUTケーブルが接続されている。**
  → ヘッドホンやHDMI OUTケーブルを外す。

音がひずむ
- **カメラのバッテリー残量が不足している。**
  → カメラのバッテリーを充電済みの予備バッテリーに交換する。

POWERランプがちらつく
- **音量を上げたときにPOWERランプがちらつくことがあります。**

カメラの電源が切れる
- **本機の音量設定が大きすぎる。**
  → 本機のVOLUMEボタンで音量を下げる。
- **カメラのバッテリー残量が不足している。**
  → 充電済みのバッテリーに交換する。

保証書とアフターサービス

保証書
- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ日付けなどが記入されていることを確認の上、所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス
調子が悪いときはまずチェックを
この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも異合の悪いときは
ソニーの相談窓口にご相談ください。

保証期間中は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社ではポータブルスピーカーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますのでソニーの相談窓口にご相談ください。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。
ご相談になるときは、次のことをお知らせください。
- 型名：RDP-CA3M
- 故障の状況（できるだけ詳しく）
- 購入年月日

- Place this unit on an even surface.
- This unit may topple over or drop if installed in certain conditions.
  Place this unit on the stable and flat space.
- When moving this unit, do not place magnetic items such as floppy disks or credit cards near it.
- When moving this unit, do not hold it when attached to a camera.
- Do not use this unit near a TV, radio or tuner. It may cause noise to enter the TV, radio or tuner.

A Identifying parts

1. **Volume button (–)**
2. **Volume button (+)***
3. **POWER lamp**
4. **Multi Interface foot**
5. **Connector protect cap**

*There is a bump on the button surface. Use it as a guide when operating.

B Attaching this unit to the camera

Detach Ⓐ from this unit before attaching this unit to the camera as shown in illustration B. (Reattach Ⓐ to this unit after use.)

1. **Turn off the power of the camera.**
2. **Align the arrow on the bottom of this unit with the arrow on the Multi Interface Shoe of the camera.**
3. **Insert the shoe connector of this unit into slot of the camera.**
   Hold the shoe cover of the camera with your hand to make it easier to attach.
4. **Slide this unit towards the lens of the camera until it is firmly in place.**
   - When you turn on the power of the camera with this unit attached to it, the POWER lamp on this unit lights up.

To detach this unit, turn off the power of the camera and then do the attaching steps in reverse.
When sliding this unit to detach, slide this unit while holding the shoe cover of the camera with your hand.

C Using this unit

When this unit is attached to a camera, it outputs the sound of video.
- In the following cases, the volume setting of this unit returns to the default value and output is at a rather low volume. Adjust the volume as required.
  - When this unit is attached to a camera
  - When the power of the camera is turned off and back on

Changing the volume
You can change the volume by pressing the + or – volume buttons on this unit.
- You can change the volume smoothly by holding either volume button down.

Notes
- Do not place this unit close to your ear.
- Detach this unit before recording. If attached, it can cause noise.
- Hold this unit steady when you press the volume buttons.
- When another device is connected to the HDMI output jack or headphone jack of the camera, the output to that device has priority so no sound comes out of this unit.
- When this unit is attached, the volume control on the camera does not work and no sound comes from the internal speaker of the camera.
- Do not lift up this unit when attached to the camera.

D Storing

When carrying this unit around, always remove it from the camera and store it in the provided pouch.

Troubleshooting

Carry out the following checks before requesting repairs. If the problem persists, contact your nearest Sony dealer.

Sound is cracked or broken, or there is noise
- **The volume of this unit is set too high.**
  → Reduce the volume with the - volume button on this unit.
- **This unit is positioned too close to a TV.**
  → Place it further from the TV.

The sound is low or there is no sound
- **The power of the camera is turned off.**
  → Turn on the power of the camera.
- **This unit is set to the minimum volume.**
  → Increase the volume with the + volume button on this unit.
- **A cable is connected to the headphone jack or HDMI OUT of the camera.**
  → Remove the headphone cable or HDMI cable.

Sound is distorted
- **The camera battery has insufficient remaining power.**
  → Replace the camera battery with a spare charged battery.

The POWER lamp is flickering
- **The POWER lamp can sometimes flicker when the volume is high.**

The power of the camera turns off
- **The volume of this unit is set too high.**
  → Reduce the volume with the - volume button on this unit.
- **The camera battery has insufficient remaining power.**
  → Replace with a charged battery.

Specifications

Speaker

Type	Full range
Speaker used	30 mm diameter
Enclosure type	Sealed
Impedance	6 Ω

Amplifier

Maximum output	2.5 W (10 % THD, 1 kHz, 6 Ω)

General

Maximum dimensions (Approx.) (maximum diameter × height)	ø57 mm × 88 mm (2 1/4 in. × 3 1/2 in.)
Mass	Approx. 90 g (3.2 oz)

Included items
Portable speaker RDP-CA3M (1), connector protect cap (Attached to this unit) (1), pouch (1), set of printed documentation

Design and specifications are subject to change without notice.

"Multi Interface Shoe" is a trademark of Sony Corporation.

Français

Avant d'utiliser ce produit, prière de lire attentivement ce mode d'emploi et de le conserver pour toute référence future.

AVERTISSEMENT
Afin de réduire les risques d'incendie ou de décharge électrique, n'exposez pas cet appareil à la pluie ou à l'humidité.

Pour les clients en Europe

Traitement des appareils électriques et électroniques en fin de vie (Applicable dans les pays de l'Union Européenne et aux autres pays européens disposant de systèmes de collecte sélective)

Ce symbole, apposé sur le produit ou sur son emballage, indique que ce produit ne doit pas être traité avec les déchets ménagers. Il doit être remis à un point de collecte approprié pour le recyclage des équipements électriques et électroniques. En vous assurant que ce produit soit mis au rebut de façon appropriée, vous participez activement à la prévention des conséquences négatives que leur mauvais traitement pourrait provoquer sur l'environnement et sur la santé humaine. Le recyclage des matériaux contribue par ailleurs à la préservation des ressources naturelles. Pour toute information complémentaire au sujet du recyclage de ce produit, vous pouvez contacter votre municipalité, votre décheterie locale ou le point de vente où vous avez acheté le produit.

< Avis aux consommateurs des pays appliquant les Directives UE >
Ce produit a été fabriqué par ou pour le compte de Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japon. Toutes les questions relatives à la conformité des produits basées sur la législation européenne doivent être adressées à son représentant, Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Allemagne.
Pour toute question relative au Service Après-Vente ou à la Garantie, merci de bien vouloir vous référer aux coordonnées qui vous sont communiquées dans les documents « Service (SAV) » ou Garantie.

Caractéristiques

- Cet accessoire est un haut-parleur omnidirectionnel contenant un amplificateur. Il peut être utilisé avec les appareils photo à objectif interchangeable Sony ou avec les caméscopes Sony (désignés ci-dessous par le terme général « caméra ») à griffe multi-interface. Veuillez consulter le site Sony pour plus d'informations.
- Cet accessoire est alimenté par la caméra à laquelle il est raccordé et n'a donc pas besoin de sa propre source d'alimentation.

Précautions

Sécurité

Si cet accessoire n'est pas utilisé pendant longtemps
Lorsque cet accessoire est branché sur une caméra par la griffe, l'alimentation n'est pas complètement coupée lorsque la caméra est éteinte. Si cet accessoire ne doit pas être utilisé pendant un certain temps, débranchez-le toujours de la caméra.

Objets étrangers
Ne laissez pas d'objets étrangers pénétrer dans les bornes.
Ceci pourrait causer une panne ou un accident.
Ne laissez pas d'objets étrangers pénétrer dans l'ouverture du haut-parleur.

En cas de dysfonctionnement ou de panne
En cas de dysfonctionnement ou de panne, ou si un objet étranger devait pénétrer à l'intérieur, débranchez immédiatement cet accessoire de la caméra et contactez votre revendeur Sony le plus proche.

Maniement
- Le haut-parleur, l'amplificateur intégré et le coffret sont insérés de manière très précise l'un dans l'autre. N'essayez pas de les démonter ou d'apporter des modifications.
- Si le coffret est sale, essuyez-le avec un chiffon doux imprégné d'un peu de détergent léger. N'utilisez pas de diluants, benzène, alcool, etc. qui risqueraient d'endommager la finition du coffret.
- Ranger cet accessoire à l'écart des endroits suivants.
  - Endroits exposés à de hautes températures, comme en plein soleil ou près d'un appareil de chauffage.
  - À l'intérieur d'une voiture toutes vitres closes (en particulier en été).
  - Endroits humides, comme dans une salle de bains.
  - Endroits poussiéreux ou sur le sable.
  - Près d'une montre, d'une carte de crédit, etc. (Bien que cet accessoire ait un blindage antimagnétisme, ne laissez pas de bandes enregistrées, montres, cartes de crédit ou disquettes devant le haut-parleur.)
- Posez cet accessoire sur une surface horizontale.
- Cet accessoire peut se renverser ou tomber dans de mauvaises conditions d'installation. Posez cet accessoire sur une surface stable et plane.
- Lorsque vous déplacez cet accessoire, ne posez pas d'objets magnétiques, comme des disquettes ou cartes de crédit, à proximité.
- Avant de déplacer cet accessoire, détachez-le de la caméra.
- N'utilisez pas cet accessoire près d'un téléviseur, d'une radio ou d'un tuner. Il peut causer du bruit sur le téléviseur, la radio ou le tuner.

A Identification des éléments

1. **Bouton de volume (–)**
2. **Bouton de volume (+)***
3. **Témoin POWER**
4. **Sabot multi-interface**
5. **Capuchon de protection de connecteur**

* Il y a une pointe saillante sur la surface du bouton. Elle sert de guide lors du réglage du volume.

B Rattachement de cet accessoire à la caméra

Détachez Ⓐ de cet accessoire avant de rattacher cet accessoire à la caméra, comme indiqué sur l'illustration B. (Rattachez Ⓐ à cet accessoire après utilisation.)

1. **Mettez la caméra sous tension.**
2. **Alignez la flèche sous cet accessoire et la flèche sur la griffe multi-interface de la caméra.**
3. **Insérez le connecteur de griffe de cet accessoire dans la fente de la caméra.**
   Retenez le cache-griffe de la caméra avec la main pour pouvoir mieux rattacher le connecteur.
4. **Faites glisser cet accessoire dans le sens de l'objectif de la caméra de sorte qu'il se mette bien en place.**
   - Si vous mettez la caméra sous tension quand cet accessoire est rattaché, le témoin POWER s'allume sur cet accessoire.

Pour détacher cet accessoire, mettez la caméra hors tension puis procédez en sens inverse du montage.
Lorsque vous faites glisser cet accessoire pour le détacher, faites-le en retenant le cache-griffe de la caméra avec la main.

C Utilisation de cet accessoire

Lorsque cet accessoire est rattaché à une caméra, il restitue le son de la vidéo.
- Dans les cas suivants, le volume de cet accessoire revient au réglage par défaut avec un son assez faible. Dans ce cas, réglez le volume au niveau souhaité.
  - Lorsque cet accessoire est rattaché à la caméra.
  - Lorsque la caméra est mise hors tension puis de nouveau sous tension.

Changement du volume
Vous pouvez changer le volume en appuyant sur les boutons de volume + ou – de cet accessoire.
- Vous pouvez changer lentement le volume en tenant l'un ou l'autre bouton enfoncé.

Remarques
- Ne placez pas cet accessoire près de l'oreille.
- Détachez cet accessoire avant de filmer. S'il reste rattaché, il peut causer du bruit.
- Tenez cet accessoire sans bouger lorsque vous appuyez sur les boutons de volume.
- Lorsqu'un autre dispositif est raccordé à la prise de sortie HDMI ou à la prise de casque d'écoute de la caméra, la sortie de ce dispositif est prioritaire et aucun son ne sort de cet accessoire.
- Lorsque cet accessoire est rattaché, la commande de volume de la caméra réagit pas et aucun son ne sort du haut-parleur interne de la caméra.
- Ne soulevez pas cet accessoire lorsqu'il est rattaché à la caméra.

D Rangement

Avant d'emporter cet accessoire, détachez-le toujours de la caméra et rangez-le dans la pochette fournie.

En cas de problème

Effectuez les contrôles suivants avant de faire appel à un réparateur. Si le problème persiste, contactez votre revendeur Sony.

Le son présente des craquements ou coupures, ou bien du bruit.
- **Le volume de cet accessoire est réglé trop haut.**
  → Réduisez le volume avec le bouton de volume - de cet accessoire.
- **Cet accessoire est trop rapproché d'un téléviseur.**
  → Éloignez-le du téléviseur.

Le son est faible ou il n'y a pas de son
- **L'alimentation de la caméra est coupée.**
  → Mettez la caméra sous tension.
- **Cet accessoire est réglé au volume minimal.**
  → Augmentez le volume avec le bouton de volume + de cet accessoire.
- **Un câble est branché sur la prise de casque d'écoute ou HDMI OUT de la caméra.**
  → Débranchez le câble de casque d'écoute ou le câble HDMI.

Distorsion du son
- **La batterie de la caméra n'est pas suffisamment chargée.**
  → Remplacez la batterie de la caméra par une batterie de rechange chargée.

Le témoin POWER clignote.
- **Le témoin POWER peut clignoter lorsque le volume est élevé.**

L'alimentation de la caméra est coupée.
- **Le volume de cet accessoire est réglé trop haut.**
  → Réduisez le volume avec le bouton de volume - de cet accessoire.
- **La batterie de la caméra n'est pas suffisamment chargée.**
  → Remplacez-la par une batterie chargée.

Spécifications

Haut-parleur

Type	Pleine gamme
Haut-parleur utilisé	30 mm de diamètre
Type de coffret	Scellé
Impédance	6 Ω

Amplificateur

Sortie maximale	2,5 W (10 % DHT, 1 kHz, 6 Ω)

Caractéristiques générales

Dimensions maximales (environ) (diamètre maximal × hauteur)	ø57 mm × 88 mm (2 1/4 po. × 3 1/2 po.)
Poids	Environ 90 g (3,2 oz)

Articles inclus
Haut-parleur portable RDP-CA3M (1), capuchon de protection de connecteur (rattaché à cet article) (1), pochette (1), jeu de documents imprimés

La conception et les spécifications peuvent être modifiées sans préavis.

« Multi Interface Shoe » est une marque commerciale de Sony Corporation.

Español

Nombre del producto: Altavoz portátil
Modelo: RDP-CA3M

Antes de poner en funcionamiento esta unidad, lea detalladamente todo este manual y guárdelo para poderlo consultar en el futuro.

POR FAVOR LEA DETALLADAMENTE ESTE MANUAL DE INSTRUCCIONES ANTES DE CONECTAR Y OPERAR ESTE EQUIPO.
RECUERDE QUE UN MAL USO DE SU APARATO PODRÍA ANULAR LA GARANTÍA.

AVISO
Para reducir el riesgo de incendio o descarga eléctrica, no exponga la unidad a la lluvia ni a la humedad.

Para los clientes de Europa

Tratamiento de los equipos eléctricos y electrónicos al final de su vida útil (aplicable en la Unión Europea y en países europeos con sistemas de recogida selectiva de residuos)

Este símbolo en el equipo o en su embalaje indica que el presente producto no puede ser tratado como residuos doméstico normal. Debe entregarse en el correspondiente punto de recogida de equipos eléctricos y electrónicos.
Al asegurarse de que este producto se deseche correctamente, usted ayuda a prevenir las consecuencias potencialmente negativas para el medio ambiente y la salud humana que podrían derivarse de la incorrecta manipulación en el momento de desharse de este producto. El reciclaje de materiales ayuda a conservar los recursos naturales. Para recibir información detallada sobre el reciclaje de este producto, póngase en contacto con el ayuntamiento de su localidad, con el servicio de recogida más cercano o con el establecimiento donde ha adquirido el producto.

< Aviso para los clientes de países en los que se aplican las directivas de la UE >
Este producto ha sido fabricado por, o en nombre de Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japón. Las consultas relacionadas con la conformidad del producto basadas en la legislación de la Unión Europea deberán dirigirse al representante autorizado, Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Alemania. Para cualquier asunto relacionado con el servicio o la garantía, por favor diríjase a la dirección indicada en los documentos de servicio o garantía adjuntados con el producto.

Características

- Esta unidad es un altavoz omnidireccional con amplificador incorporado. Esta unidad puede utilizarse con una cámara digital de lentes intercambiables Sony o una videocámara Sony (a partir de ahora "cámara") con una zapata de interfaz múltiple.
  Para más información, visite el sitio Web de Sony.
- Esta unidad se alimenta a través de la cámara a la que se conecte y, por lo tanto, no requiere su propio suministro de alimentación.

Precauciones

Acerca de la seguridad

Cuando no se utilice durante mucho tiempo
Cuando esta unidad se conecte a través de una zapata a una cámara, el desconectar la alimentación de cámara no se desconectará completamente la alimentación de esta unidad. Cuando no vaya a utilizar esta unidad durante mucho tiempo, desconéctela de la cámara.

Objetos extraños
No permita que entre ningún objeto extraño en los terminales.
Si lo hiciese, podría causar averías o un accidente.
No permita que entre ningún objeto extraño en la abertura del altavoz.

Si hay un mal funcionamiento o fallo
En el improbable caso de mal funcionamiento o fallo, o si entra un objeto extraño en el interior, desconecte inmediatamente esta unidad de la cámara y póngase en contacto con su proveedor Sony más cercano.

Acerca del manejo
- La unidad altavoz, el amplificador incorporado, y el gabinete están alineados con precisión entre sí. No los desarme ni modifique.
- Si la superficie el gabinete se ensucia, limpiela con un paño suave con un poco de detergente poco concentrado. No utilice nunca disolventes de pintura, benceno, alcohol, etc., porque podrían dañar el acabado de la superficie el gabinete.
- Mantenga esta unidad alejada de los lugares siguientes.
  - Lugares de alta temperatura, como a la luz solar directa o cerca de un aparato de calefacción.
  - En el interior de un automóvil con las ventanillas cerradas (especialmente en verano).
  - Lugares húmedos, como un cuarto de baño.
  - En lugares polvorientos o sobre arena.
  - Cerca de un reloj, una tarjeta de crédito, etc. (Aunque esta unidad está magnéticamente blindada, no deje cintas grabadas, relojes, tarjetas de crédito, ni discos flexibles (floppy), frente al altavoz.)
- Coloque esta unidad sobre una superficie nivelada.
- Esta unidad puede volcar o caerse si se instala en ciertas condiciones. Coloque esta unidad sobre un espacio estable y plano.
- Cuando traslade esta unidad, no coloque elementos magnéticos, como discos flexibles (floppy) o tarjetas de crédito cerca de ella.
- Cuando traslade esta unidad, no la sujete cuando esté fijada a una cámara.
- No utilice esta unidad cerca de un televisor, una radio, ni un sintonizador. Podría hacer que entrase ruido en el televisor, la radio, o el sintonizador.

A Identificación de partes

1. **Botón de volumen (–)**
2. **Botón de volumen (+)***
3. **Lámpara POWER (encendido)**
4. **Pata de interfaz múltiple**
5. **Tapa protectora de conector**

* En la superficie del botón hay una abolladura. Utilícela como guía cuando realice operaciones.

B Fijación de esta unidad a la cámara

Retire Ⓐ de esta unidad antes de fijarla a la cámara, como se muestra en la ilustración B. (Después de utilizar esta unidad, vuelva a fijarle Ⓐ.)

1. **Desconecte la alimentación de la cámara.**
2. **Alinee la flecha de la parte inferior de esta unidad con la flecha de la zapata de interfaz múltiple de la cámara.**
3. **Inserte el conector de zapata de esta unidad en la ranura de la cámara.**
   Sujete la cubierta de la zapata de la cámara con su mano para facilitar la fijación.
4. **Deslice esta unidad hacia el objetivo de la cámara hasta que quede firmemente colocada en su lugar.**
   - Cuando conecte la alimentación de la cámara con esta unidad fijada a la misma, se encenderá la lámpara POWER (encendido) de esta unidad.

Para desmontar esta unidad, desconecte la alimentación de la cámara y después realice los pasos de fijación en sentido contrario.
Cuando deslice esta unidad para desmontarla, hágalo mientras sujete la cubierta de la zapata de la cámara con su mano.

C Utilización de esta unidad

Cuando esta unidad esté fijada a una cámara, dará salida al sonido de vídeo.
- En los casos siguientes, el ajuste del volumen de esta unidad volverá al valor predeterminado y la salida será a un volumen bastante bajo. Ajuste el volumen en la forma requerida.
  - Cuando esta unidad esté fijada a una cámara.
  - Cuando desactive y vuelva a conectar la alimentación de la cámara.

Cambio del volumen
Podrá cambiar el volumen pulsando los botones de volumen + o – de esta unidad.
- Podrá cambiar el volumen uniformemente manteniendo pulsado cualquier botón de volumen.

Notas
- No coloque esta unidad cerca de su oído.
- Desmonte esta unidad antes de grabar. Si estuviese fijada, podría causar ruido.
- Mantenga esta unidad estável quando premir os botões de volume.
- Cuando conecte otro dispositivo a la toma HDMI (Interfaz multimedia de alta definición) o a la toma de auriculares de esta cámara, la salida de tal dispositivo tendrá prioridad, y no saldrá sonido de esta unidad.
- Cuando fije esta unidad, el control de volumen de la cámara no trabajará y no saldrá sonido a través del altavoz interno de la cámara.
- No levante esta unidad cuando esté fijada a la cámara.

D Almacenamiento

Cuando transporte esta unidad, retírela siempre de la cámara y guárdela en la bolsa suministrada.

Solución de problemas

Realice las comprobaciones siguientes antes de solicitar reparaciones. Si el problema persiste, póngase en contacto con su proveedor Sony más cercano.

El sonido está rajado o quebrado, o hay ruido
- **El volumen de esta unidad está ajustado demasiado alto.**
  → Reduzca el volumen con el botón de volumen - de esta unidad.
- **Esta unidad está colocada demasiado cerca de un televisor.**
  → Aléjela del televisor.

El sonido es bajo o no hay sonido
- **La alimentación de la cámara está desconectada.**
  → Conecte la alimentación de la cámara.
- **Esta unidad está ajustada al volumen mínimo.**
  → Aumente el volumen con el botón de volumen + de esta unidad.
- **Hay un cable conectado a la toma de auriculares o HDMI OUT (Salida de interfaz multimedia de alta definición) de la cámara.**
  → Desconecte el cable de auriculares o el cable HDMI (Interfaz multimedia de alta definición).

El sonido está distorsionado
- **La energía restante de la batería de la cámara es insuficiente.**
  → Reemplace la batería de la cámara por otra de repuesto cargada.

La lámpara POWER (encendido) está parpadeando
- **La lámpara POWER (encendido) puede parpadear a veces cuando el volumen esté alto.**

La alimentación de la cámara se desconecta.
- **El volumen de esta unidad está ajustado demasiado alto.**
  → Reduzca el volumen con el botón de volumen - de esta unidad.
- **La energía restante de la batería de la cámara es insuficiente.**
  → Reemplace la batería por otra cargada.

Especificaciones

Altavoz

Tipo	Gama completa
Altavoz utilizado	Diámetro de 30 mm
Tipo de caja acústica	Sellada
Impedancia	6 Ω

Amplificador

Salida máxima	2,5 W (10 % de distorsión armónica total, 1 kHz, 6 Ω)

Alimentación y general

Requisitos de alimentación	cc 6,8 V
Dimensiones máximas (Aprox.) (diámetro máximo × altura)	ø57 mm × 88 mm
Peso	Aprox. 90 g

Elementos incluidos
Altavoz portátil RDP-CA3M (1), tapa protectora de conector (fijada a esta unidad) (1), funda (1), juego de documentación impresa

El diseño y las especificaciones están sujetos a cambio sin previo aviso.

"Multi Interface Shoe" es marca comercial de Sony Corporation.

Português

Antes de utilizar esta unidade, leia este manual na íntegra e guarde-o para futura consulta.

AVISO
Para reduzir o risco de incêndio ou choque eléctrico, não exponha a unidade à chuva ou à humidade.

Para os clientes na Europa

Tratamento de Equipamentos Eléctricos e Electrónicos no final da sua vida útil (Aplicável na União Europeia e em países Europeus com sistemas de recolha selectiva de resíduos)

Este símbolo, colocado no produto ou na sua embalagem, indica que este não deve ser tratado como resíduo urbano indiferenciado. Deve sim ser colocado num ponto de recolha destinado a resíduos de equipamentos eléctricos e electrónicos. Assegurando que este produto é correctamente depositado, irá prevenir potenciais consequências negativas para o ambiente bem como para a saúde, que de outra forma poderiam ocorrer pelo mau manuseamento destes produtos. A reciclagem dos materiais contribuirá para a conservação dos recursos naturais. Para obter informação mais detalhada sobre a reciclagem deste produto, por favor contacte o município onde reside, os serviços de recolha de resíduos da sua área ou a loja onde adquiriu o produto.

Notas
- Não coloque esta unidade próximo do seu ouvido.
- Retire esta unidade antes de gravar. Se estiver fixa, pode causar ruído.
- Mantenha esta unidade estável quando premir os botões de volume.
- Quando houver outro dispositivo ligado à tomada HDMI ou à tomada dos auscultadores da câmara, a saída de som para esse dispositivo tem prioridade, pelo que não sai som desta unidade.
- Quando esta unidade estiver fixa, o controlo do volume na câmara não funciona e não sai som do altifalante interno da câmara.
- Não levante esta unidade quando estiver fixa na câmara.

D Guardar

Quando transportar esta unidade, retire-a sempre da câmara e guarde-a na bolsa fornecida.

Resolução de problemas

Antes de solicitar a reparação da unidade, faça as seguintes verificações. Se o problema persistir, contacte o seu revendedor Sony mais próximo.

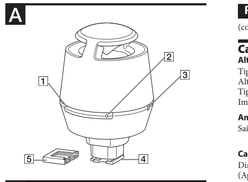
Há cortes no som ou ruído.
- **O volume desta unidade está demasiado alto.**
  → Reduza o volume com botão de volume - nesta unidade.
- **Esta unidade está demasiado perto de um televisor.**
  → Afaste-a do televisor.

O som está baixo ou não há som.
- **A corrente da câmara está desligada.**
  → Ligue a corrente da câmara.
- **Esta unidade está com o volume no mínimo.**
  → Aumente o volume com botão de volume + nesta unidade.
- **Há um cabo ligado à tomada dos auscultadores ou à tomada HDMI OUT da câmara.**
  → Retire o cabo de auscultadores ou o cabo HDMI.

O som está distorcido.
- **A bateria da câmara não tem carga suficiente.**
  → Substitua a bateria da câmara por uma bateria de reserva carregada.

A luz de corrente POWER está a piscar.
- **Por vezes, a luz de corrente POWER pode piscar quando o volume estiver alto.**

A corrente da câmara desliga-se.
- **O volume desta unidade está demasiado alto.**
  → Reduza o volume com botão de volume - nesta unidade.
- **A bateria da câmara não



Português

(continuação da página de rosto)

Características técnicas

Altifalante

Tipo	Alcance total
Altifalante utilizado	30 mm de diâmetro
Tipo de caixa	Selada
Impedância	6 Ω

Amplificador

Saída máxima	2,5 W (10% THD, 1 kHz, 6 Ω)

Características gerais

Dimensões máximas (Aprox.) (diâmetro máximo × altura)	ø57 mm × 88 mm
Peso	Aprox. 90 g

Itens incluídos

Altifalante portátil RDP-CA3M (1), tampa de protecção do conector (fixa nesta unidade) (1), bolsa (1), documentos impressos

O design e as especificações estão sujeitos a alterações sem aviso prévio.

*Multi Interface Shoe" é uma marca comercial da Sony Corporation.

Русский

Перед эксплуатацией устройства внимательно ознакомьтесь с данным руководством и сохраните его для последующего использования.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

Для уменьшения опасности возгорания или поражения электрическим током не подвергайте аппарат воздействию дождя или влаги.

Для пользователей в Европе

Утилизация отслужившего электрического и электронного оборудования (директива применяется в странах Евросоюза и других европейских странах, где действуют системы раздельного сбора отходов)

< Примечание для клиентов в странах, на которые распространяются Директивы ЕС >

Данное изделие произведено непосредственно или от имени Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japan. Все запросы, касающиеся соответствия данного изделия законодательству Европейского Союза, следует направлять авторизованному представителю, компании Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germany. По любым вопросам обслуживания и гарантии, пожалуйста, обращайтесь по адресам, указанным в соответствующих сопроводительных документах или гарантийном талоне документа.

Изготовитель: Сони Корпорейшн
Адрес: 1-7-1 Konan, Минато-ку,
Токио, 108-0075 Япония
Страна-производитель:Китай

Импортер на территории РФ и название и адрес организации, расположенной на территории РФ, уполномоченной принимать претензии от пользователей:
ЗАО "Сони Электроникс", 123103, Москва, Карамышевский проезд, 6, Россия

Дата изготовления нанесена на картонной коробке.

Характеристики

- Данное устройство является всенаправленным динамиком со встроенным усилителем. Данное устройство можно использовать с цифровым фотоаппаратом со сменным объективом Sony или видеокамерой Sony (далее именуемой как "камера") с многоинтерфейсным разъемом. Для получения более подробной информации, пожалуйста, посетите веб-сайт Sony.
- Питание данного устройства осуществляется через подключенную камеру, поэтому для него не требуется собственный источник питания.

Меры предосторожности

О безопасности

При отсутствии использования в течении длительного периода времени

При подключении устройства к камере через башмак выключение питания камеры не приведет к выключению питания данного устройства. Если устройство не используется в течении длительного периода времени, всегда отключайте его от камеры.

Посторонние предметы

Не допускайте попадания посторонних предметов в разъемы.

В противном случае может произойти поломка или несчастный случай.

Не допускайте попадания посторонних предметов в отверстие динамика.

В случае неисправности или отказа

В случае такого маловероятного события, как неисправность, отказ или попадание посторонних предметов внутрь устройства, немедленно отключите устройство от камеры и обратитесь к ближайшему дилеру Sony.

Об уходе

- Блок динамика, встроенный усилитель и корпус точно соединены друг с другом. Не разбирайте и не модифицируйте их.
- В случае загрязнения корпуса вытрите его мягкой тканью, используя небольшое количество слабого раствора моющего средства. Не используйте растворители, бензин, спирт и т.п., так как это может привести к повреждению покрытия поверхности корпуса.
- Храните данное устройство вдали от следующий мест.
  - Места, подверженные влиянию высокой температуры, например места под прямым солнечным светом или возле обогревателя.
  - Внутри автомобиля, в котором закрыты окна (особенно летом).
  - Влажные места, например ванная комната.
  - В пыльных местах или на песке.
  - Вблизи часов, кредитных карт и т.п. (Хотя данное устройство оснащено магнитным экранированием, не оставляйте магнитные ленты с записями, часы, кредитные карты или гибкие диски перед динамиком.)
- Размещайте данное устройство на ровной поверхности.
- Данное устройство может переворачутся или упасть в случае установки в определенных условиях. Размещайте данное устройство на устойчивой и плоской поверхности.
- При перемещении данного устройства не размещайте рядом с ним магнитные устройства, например гибкие диски или кредитные карты.
- При перемещении данного устройства не удерживайте его, если присоединена камера.
- Не используйте данное устройство рядом с телевизором, радиоприемником или тюнером. Такие действия могут привести к появлению помех в телевизоре, радиоприемнике или тюнере.

A Наименование компонентов

1 **Кнопка громкости (-)**
2 **Кнопка громкости (+)***
3 **Индикатор POWER**
4 **Многоинтерфейсная колодка**
5 **Защитная крышка для разъема**

* На поверхности кнопки есть выступ. Используйте его как направляющую при эксплуатации.

B Прикрепление данного устройства к камере

Отсоедините Ⓐ от устройства перед прикреплением данного устройства к камере, как показано на рисунке Ⓑ (Схема прикрепите Ⓐ к данному устройству после использования.)

1 **Выключите питание камеры.**
2 **Совместите стрелку на нижней стороне данного устройства со стрелкой на многоинтерфейсном разъеме камеры.**
3 **Вставьте разъем башмака данного устройства в слот камеры.**
4 **Сдвиньте данное устройство до упора по направлению к объективу камеры.**

- При включении питания камеры, когда к ней присоединено данное устройство, загорится индикатор POWER на данном устройстве.

Для отсоединения данного устройства выключите питание камеры, а затем выполните действия по подключению в обратном порядке.

Когда сдвигаете это устройство для отсоединения, сдвиньте это устройство, придерживая рукой крышку башмака камеры.

C Использование устройства

Если данное устройство подсоединено к камере, оно будет воспроизводить звук для видео.

- В приведенных ниже случаях настройки громкости для данного устройства будут возвращаться к значениям по умолчанию, в результате чего будет воспроизводиться довольно тихий звук. Отрегулируйте звук по мере необходимости.
  - При присоединении данного устройства к камере
  - При выключении и повторном включении питания камеры

Изменение громкости

Вы можете изменять громкость посредством нажатия кнопки громкости + или – на данном устройстве.

- Для плавного изменения громкости удерживайте нажатой одну из кнопок громкости.

Примечания

- Не размещайте устройство близко к уху.
- Отсоедините данное устройство перед выполнением записи. В противном случае могут появляться помехи.
- Держите устройство устойчиво при нажатии кнопок громкости.
- При подключении другого устройства к выходному гнезду HDMI или гнезду для наушников камеры выходной сигнал для подключенного устройства будет иметь приоритет, поэтому данное устройство не будет воспроизводить звук.
- Если данное устройство подсоединено, регулировка громкости на камере не функционирует и внутренний динамик камеры не воспроизводит звук.
- Не подключайте данное устройство, если оно подсоединено к камере.

D Хранение

При переноске данного устройства всегда отсоединяйте его от камеры и храните его в прилагаемом футляре.

Поиск и устранение неисправностей

Перед обращением в сервисный центр выполните следующие проверки. Если неисправность не будет устранена, обратитесь к ближайшему дилеру компании Sony.

Раздается треск, звук пропадает или слышны помехи

- **Для громкости данного устройства установлено слишком высокое значение.**
  → Уменьшите громкость с помощью кнопки громкости - на данном устройстве.
- **Данное устройство размещено слишком близко к телевизору.**
  → Разместите его дальше от телевизора.

Звук тихий или отсутствует

- **Питание камеры выключено.**
  → Включите питание камеры.
- **Для данного устройства установлена минимальная громкость.**
  → Увеличьте громкость с помощью кнопки громкости + на данном устройстве.
- **К гнезду наушников или гнезду HDMI OUT камеры подключен кабель.**
  → Отсоедините кабель для наушников или кабель HDMI.

Звук искажен

- **Оставшийся заряд аккумулятора камеры является недостаточным.**
  → Замените аккумулятор камеры на запасной заряженный аккумулятор.

Мигает индикатор POWER

- **Индикатор POWER может иногда мигать при установке высокой громкости.**

Выключается питание камеры

- **Для громкости данного устройства установлено слишком высокое значение.**
  → Уменьшите громкость с помощью кнопки громкости - на данном устройстве.
- **Оставшийся заряд аккумулятора камеры является недостаточным.**
  → Замените его на заряженный аккумулятор.

Технические характеристики

Динамик

Тип	Полный диапазон
Используемый динамик	Диаметр 30 мм
Тип корпуса	Герметичный
Полное сопротивление	6 Ом

Усилитель

Максимальный выходной сигнал в	2,5 Вт (10 % от суммарного коэффициента гармоник, 1 кГц, 6 Ом)

Общие сведения

Максимальные размеры (Приблиз.) (максимальный диаметр × высота)	ø57 мм × 88 мм
Масса	Приблиз. 90 г

Комплектность поставки

Портативный динамик RDP-CA3M (1), защитная крышка для разъема (прикреплена к данному устройству) (1), футляр (1), набор печатной документации

Конструкция и технические характеристики могут быть изменены без уведомления.

"Multi Interface Shoe" является товарным знаком Sony Corporation.

中文（繁）

在使用本產品之前，請詳閱本說明書，並妥善保存以備將來參考之用。

警告

為減少發生火災或電擊的危險，請勿讓本機暴露於雨中或受潮。

功能

- 本產品為內建放大器的全向揚聲器。本產品可搭配具有介面接座的 Sony 可換鏡頭數位相機及 Sony 攝影機（以下稱“相機／攝影機”）使用。如需了解更多資訊，請造訪 Sony 網站。
- 本產品透過連接的相機／攝影機供電，不需要專用的電源供應器。

注意事項

使用安全

長時間不使用時

當本產品透過裝接座連接至相機／攝影機時，關閉相機／攝影機的電源不會完全關閉本產品的電源，長時間不使用本產品時，務必中斷與相機／攝影機的連接。

異物

請勿讓任何異物進入端子內。

否則可能造成故障或意外。

請勿讓任何異物進入揚聲器開口處。

發生故障或功能失效時

萬一發生故障或功能失效，或異物進入內部時，應立即中斷本產品與相機／攝影機的連接並聯絡最近的 Sony 經銷商處。

操作時

- 與裝置裝置、內建放大器及機殼準確地對齊安裝。請勿任意拆解或改裝。
- 如果機殼有髒汙，請使用軟布沾取少許中性清潔劑擦拭。請勿使用稀釋劑、苯、酒精等溶解，否則可能會損壞機殼表面塗料。
- 請將本產品遠離以下地點放置：
  - 陽光直射或加熱器附近等高溫處。
  - 車窗窗開的車內（尤其在夏天）。
  - 容室等潮濕的地方。
  - 多沙塵的地方。
  - 靠近手錶、信用卡等物品的地方（雖然本產品具備磁屏蔽設計，但仍不可將錄影帶、信用卡或軟碟放置在揚聲器的前方）。
- 請將本產品放置在平坦表面。
- 安裝於特定環境下，本產品可能發生傾倒或掉落危險。請將本產品放置在平穩的位置。
- 移動本產品時，請勿在附近放置軟腰、信用卡等磁性物品。
- 如果本產品安裝在相機／攝影機上，移動時請勿持握本產品。
- 請勿在電視、收音機或調諧器附近使用本產品。否則可能導致電視、收音機或調諧器產生噪音。

A 部件識別

1 音量按鍵 (-)
2 音量按鍵 (+) *
3 POWER 指示燈
4 多介面底座
5 接頭保護蓋

* 按鍵表面有一個凸起標記，供操作時參考。

B 將本產品安裝至相機／攝影機

先從本產品拆下 Ⓑ，再將本產品安裝至相機／攝影機，如圖 B 所示。（使用完後將 Ⓑ 裝回本產品。）

1 **關閉相機／攝影機電源。**
2 **將本產品底部的前端對準相機／攝影機多介面接座上的箭頭。**
3 **將本產品的接座連接器插入相機／攝影機的插槽。**
用手壓住相機／攝影機的接座邊緣，以便適行安裝。
4 **將本產品滑向相機／攝影機的鏡頭，直到確實接合為止。**
- 本產品安裝至相機／攝影機時，如果開啟相機／攝影機的電源，本產品上的 POWER 指示燈會亮起。

若要拆下本產品，請關閉相機／攝影機的電源並依照安裝反向操作。

當消動本產品將其卸除時，請在滑動本產品時用手頂住相機／攝影機的接座邊緣。

C 使用本產品

本產品安裝至相機／攝影機時，會輸出影片聲音。

- 在下列情況下，本產品的音量設定會恢復到預設值並以較低音量輸出。請視需要調整音量。
  - 本產品安裝至相機／攝影機時
  - 關閉再開啟本產品的電源時

變更音量

按下本產品上的 + 或 - 音量按鍵，即可變更音量。

- 按下任一音量按鍵不放，可平順地變更音量。

備註

- 請勿讓本產品靠近耳朵。
- 錄製前請拆下本產品。如果保持安裝狀態，可能會產生噪音。
- 按下音量按鍵時，請將本產品穩固握住。
- 當其他裝置連接至相機／攝影機的 HDMI 輸出插孔或耳機插孔時，會優先使用該裝置的輸出，因此本產品不會發出聲音。
- 裝上本產品時，相機／攝影機的音量控制按鍵不會作用。相機／攝影機的內部揚聲器也不會發出聲音。
- 本產品安裝至相機／攝影機時，請勿向上抬起本產品。

D 儲存

攜帶本品時，務必先從相機／攝影機拆下並放入隨附的攜行袋。

故障排除

在請求維修前，請先執行下列檢查。若問題仍持續，請洽詢您的 Sony 經銷商處。

出現破音、聲音中斷或噪音

- **本產品的音量設定過高。**
  → 使用本產品的 - 音量按鍵降低音量。
- **本產品距離電視過近。**
  → 將本產品裝設在遠離電視的地方。

聲音太低或沒有聲音

- **相機／攝影機的電源關閉。**
  → 開啟相機／攝影機電源。
- **本產品設為最低音量。**
  → 使用本產品的 + 音量按鍵提高音量。
- **連線連接至相機／攝影機的耳機插孔或 HDMI OUT。**
  → 拔下耳機或 HDMI 纜線。

聲音失真

- **相機／攝影機電池的剩餘電力不足。**
  → 使用充電的備用電池更換相機／攝影機電池。

POWER 指示燈閃爍

- **設為高音量時，**POWER 指示燈有時會閃爍。

相機／攝影機的電源關閉

- **本產品的音量設定過高。**
  → 使用本產品的 - 音量按鍵降低音量。
- **相機／攝影機電池的剩餘電力不足。**
  → 更換為已充電的電池。

規格

揚聲器

類型	全音域
使用的揚聲器	直徑 30 mm
音箱類型	密閉式
阻抗	6 Ω

放大器

最大輸出	2.5 W (10 % THD, 1 kHz, 6 Ω)

一般

最大尺寸（約）（最大直徑 × 高度）	Ø57 mm × 88 mm
質量	約 90 g

所含物品

攜帶式環境揚聲器 RDP-CA3M (1)、接頭保護帽（已安裝至本產品）(1)、攜行袋 (1)、或套印刷文件

設計和規格有所變更時，恕不另行通知。

“Multi Interface Shoe” 為 Sony Corporation 的商標。

中文（簡）

操作本装置之前，请仔细阅读本手册并妥善保管，以备今后参考。

警告

为减少发生火灾或触电的危险，请勿让本装置淋雨或受潮。

特点

- 本装置为一款带内置放大器的全向型扬声器。它可与带有多接口热靴的 Sony 可更换镜头数码相机或 Sony 摄像机（以下简称“相机／摄像机”）一起使用。
有关兼容机型，请访问SONY官方网站。
- 本装置由所连接的相机／摄像机供电，因此无需自备电源。

使用须知

安全

长时间不用时

当通过热靴将本装置连接至相机／摄像机时，关闭相机／摄像机电源并不会完全关闭本装置的电源。 如果长时间不使用本装置，请务必将其从相机／摄像机上断开。

异物

不要让任何异物进入端子。

否则可能造成故障或事故。

不要让任何异物进入扬声器的开口部分。

如果出现故障

万一发生故障或有异物进入内部，请立即将本装置从相机／摄像机上断开，并与就近的 Sony 经销商联系。

维护

- 扬声器单元、内置放大器及机壳之间应彼此精确对齐，切勿进行拆解或改装。
- 如果机壳脏污，请用软布蘸上少量中性清洁剂进行擦拭。 切勿使用稀释剂、苯、酒精等，因为它们会破坏机壳的表面光泽。
- 本装置应远离以下场所：
  - 高温场所，如直射的阳光下或靠近加热器的地方。
  - 车窗关闭的车厢内（尤其在夏季）。
  - 潮湿的场所，如浴室。
  - 多尘的场所或沙土上。
  - 靠近手表、信用卡等的地方（尽管本装置具有磁场屏蔽功能，也不要在扬声器前放置录音磁带、手表、信用卡或软盘等物体）。
- 将本装置放在平坦的表面上。
- 在某些安装条件下，本装置可能会发生侧翻或摔落。 请将本装置放在平坦稳固的地方。
- 移动本装置时，切勿在近旁放置磁性物体，如软盘或信用卡。
- 移动本装置时，如果是安装在相机／摄像机上，切勿抓握本装置。
- 切勿在电视机、收音机或调谐器旁边使用本装置。 否则，可能导致噪音进入电视机、收音机或调谐器。

A 部件识别

1 音量按钮 (-)
2 音量按钮 (+)*
3 POWER 指示灯
4 多接口热靴
5 连接器保护帽

*按钮表面略有隆起。 操作时可起到辅助作用。

B 安装本装置到相机／摄像机上

如图 B 所示，在向相机／摄像机上安装本装置之前，请将 Ⓑ 从本装置上卸下（使用完毕后，请将 Ⓑ 重新安装至本装置）。

1 **关闭相机／摄像机电源。**
2 **让本装置底部的前头与相机／摄像机多接口热靴上的箭头对齐。**
3 **将本装置的热靴连接器插入相机／摄像机的插槽。**
用手压住相机／摄像机的热靴盖，以方便安装。
4 **将本装置朝相机／摄像机的镜头方向滑动，直至其牢牢就位。**
- 在安装本装置的情况下打开相机／摄像机电源时，本装置上的 POWER 指示灯将会亮起。

如需卸下本装置，请关闭相机／摄像机电源，然后按照安装时相反的步骤进行操作。

滑动并卸下本装置时，请用手压住相机／摄像机的热靴盖，同时滑动本装置。

C 使用本装置

当本装置安装在相机／摄像机上时，就会输出视频声音。

- 在下列情况下，本装置的音量设定将恢复为默认音量，且以相当小的音量进行输出。 必要时请调整音量。
  - 将本装置安装到相机／摄像机上
  - 关闭并重新打开相机／摄像机电源

调整音量

通过按压本装置上的 + 或 - 音量按钮可以对音量进行调整。

- 按住任意一个音量按钮可以平稳地改变音量。

注意

- 切勿将本装置放在耳边。
- 记录前请先卸下本装置，否则会导致噪音。
- 按压音量按钮时，请握住本装置并保持平稳。

警告

为减少发生火灾或触电的危险，请勿让本装置淋雨或受潮。

特点

- 本装置为一款带内置放大器的全向型扬声器。它可与带有多接口热靴的 Sony 可更换镜头数码相机或 Sony 摄像机（以下简称“相机／摄像机”）一起使用。
有关兼容机型，请访问SONY官方网站。
- 本装置由所连接的相机／摄像机供电，因此无需自备电源。

D 存放

携带本装置时，请务必将其从相机／摄像机上取下并放在附带的携带包中。

故障排除

迭修之前，请进行以下检查。 如果故障依然存在，请与就近的 Sony 经销商联系。

声音断裂或破碎，或有噪音

- **本装置的音量设定过高。**
  → 利用本装置上的 - 音量按钮调小音量。
- **本装置距离电视机太近。**
  → 使用时将本装置远离电视机。

音量小或无声音

- **相机／摄像机的电源已关闭。**
  → 打开相机／摄像机电源。
- **本装置被设为最小音量。**
  → 利用本装置上的 + 音量按钮调大音量。
- **相机／摄像机上连接有耳机电缆或 HDMI OUT 电缆。**
  → 拔下耳机电缆或 HDMI 电缆。

声音失真

- **相机／摄像机的剩余电池电量不足。**
  → 用充好电的备用电池更换相机／摄像机电池。

POWER 指示灯闪烁

- **当音量过高时，**POWER 指示灯有时会闪烁。

相机／摄像机电源关闭

- **本装置的音量设定过高。**
  → 利用本装置上的 - 音量按钮调小音量。
- **相机／摄像机的剩余电池电量不足。**
  → 用充好电的电池进行更换。

规格

扬声器

类型	全频程
所用扬声器	30 mm 直径
音箱类型	密封式
阻抗	6 Ω

放大器

最大输出	2.5 W（10 % THD, 1 kHz, 6 Ω）

一般信息

最大尺寸（约）（最大直径 × 高度）	Ø57 mm × 88 mm
质量	约 90 g

所含物品

便携式扬声器 RDP-CA3M (1)、连接器保护帽（安装在本装置上）(1)、携带包 (1)、成套印刷文件

设计或规格如有变动，恕不另行通知。

“Multi Interface Shoe”是 Sony Corporation 的商标。

한국어

본 기기를 조작하기 전에 본 매뉴얼을 숙독하고 이후에 참조할 수 있도록 잘 보관해 주십시오.

경고

화재 또는 감전의 위험을 줄이기 위해 장치를 비 또는 습기에 노출시키지 않도록 하여 주십시오.

이 기기는 가정용(B급) 전자파적합기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든지역에서 사용할 수 있습니다.

상표 : 소니코리아㈜
기자재명 : **PORTABLE SPEAKER**
모델명 : **RDP-CA3M**
제조자/제조국가 : **Sony Corporation/China**

특징

- 본 제품은 내장 앰프가 탑재된 무지향성 스피커입니다. 본 제품은 인터 페이스 슈가 장착된 아래의 Sony 렌즈 교환 가능 디지털 카메라 또는 Sony 비디오 카메라(이하 "카메라"라고 함)와 함께 사용할 수 있습니다. 상세한 정보 등은 Sony 웹사이트를 방문해 주십시오.
- 본 제품은 연결된 카메라로부터 전원을 공급받으므로 자세의 전원 공급장치를 필요로 하지 않습니다.

주의사항

안전상

장기간 사용하지 않는 경우

슈를 통해서 본 제품을 카메라에 연결한 경우, 카메라의 전원을 꺼도 본 제품의 전원을 완전히 끄지는 않습니다. 본 제품을 장기간 사용하지 않는 경우에는 반드시 카메라로부터 분리해 주십시오.

이물질

단자에 이물질이 들어가게 하지 마십시오. 그렇게 하면 고장 또는 사고의 원인이 될 수 있습니다.

스피커 개구부에 이물질이 들어가게 하지 마십시오.

오작동 또는 에러가 발생하는 경우

만약 문제가 발생하는 경우에는 가장 가까운 소니 판매점에 연락해 주십시오. 본 제품을 카메라로부터 즉시 분리하고 가까운 Sony 대리점에 연락해 주십시오.

취급시

- 스피커 커버, 내장 앰프 및 캐비넷은 서로 정밀하게 맞추어져 있습니다. 이것을 분해 또는 개조하지 마십시오.
- 캐비넷이 더러워지면 중성세제를 약간 적신 부드러운 천으로 닦아 주십시오. 시너, 벤젠, 알코올 등은 캐비넷 표면의 마무리를 손상시킬 수 있으므로 사용하지 마십시오.
- 다음과 같은 곳에는 본 제품을 놓지 마십시오.
  - 직사광선과 열기로 인한 극심한 고온 또는 저온의 장소
  - 창이 닫힌 자동차 안(특히 여름).
  - 욕실 등과 같은 습기가 많은 곳
  - 먼지가 많은 곳 또는 모래 위.
  - 시계, 신용카드 등의 부근(본 제품은 방자 처리되어 있지만, 스피커 앞에는 녹음 테이프, 손목시계, 신용카드 또는 플로피 디스크를 두지 마십시오.).
- 본 제품을 경사진 곳에 두십시오.
- 특정한 상태로 설치하면 본 제품이 쓰러지거나 떨어질 수 있습니다. 본 제품을 평평한 곳에 두십시오.
- 본 제품을 이동시키는 경우, 플로피 디스크 또는 신용카드 등과 같은 자성 제품을 가까운 곳에 두지 마십시오.
- 본 제품을 이동시키는 경우, 카메라에 부착된 상태로 잡지 마십시오.
- 본 제품을 TV, 라디오 또는 튜너 부근에서 사용하지 마십시오. TV, 라디오 또는 튜너에 소음이 들어가는 원인이 될 수 있습니다.

A 각 부분 명칭

1 **볼륨 버튼 (–)**
2 **볼륨 버튼 (+)***
3 **POWER 램프**
4 **멀티 인터페이스 슈**
5 **커넥터 보호 캡**

*버튼 표면에 돌기가 있습니다. 조작시의 가이드로 이용하십시오.

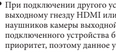
B 카메라에 본 제품 부착하기

그림 **B**와 같이 카메라에 본 제품을 부착하기 전에 본 제품으로부터 ⓑ 를 떼어내십시오. (사용후에 본 제품에 ⓑ 를 재부착하십시오.)

1 **카메라의 전원을 끕니다.**
2 **본 제품 하부 접점표면과 카메라의 멀티 인터페이스 슈의 화살표와 맞춥니다.**
3 **본 제품의 슈 커넥터를 카메라의 슬롯에 삽입합니다.**
본 제품을 카메라의 슈 커넥터를 잡으면 부착하기 쉬워집니다.
4 **제자리에 단단히 고정될 때까지 본 제품을 카메라의 핸즈쪽으로 슬라이드시킵니다.**
- 본 제품이 부착된 카메라의 전원을 켜면 본 제품의 POWER 램프가 점등합니다.

본 제품을 떼어내려면 카메라의 전원을 끈 후 부착 순서의 반대로 해서 떼어내 주십시오.

본 기기를 슬라이드해서 떼어내는 경우에는 손으로 카메라와 슈 커넥터를 잡은 상태로 본 기기를 슬라이드시키십시오.



产品中有毒有害物质或元素的名称及含量

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr (VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
内置线路板	×	○	○	○	○	○
外壳	×	○	○	○	○	○
附件	×	○	○	○	○	○

○：表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在SJ/T11363-2006标准规定的限量要求以下。

×：表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T11363-2006标准规定的限量要求。

制造商: 索尼公司
总经销商: 索尼（中国）有限公司
地址: 北京市朝阳区
大国贸中路12号楼
冠城大厦701
原产地: 中国（主机）
出版日期: 2013年1月

عربي

قبل تشغيل هذه الوحدة، يرجى قراءة هذا الدليل بشكل كامل، والاحتفاظ به كمرجع للمستقبل.

تحذير

لتقليل خطر الحريق أو الصدمات، لا تعرض الكاميرا للمطر أو البلل.

المزايا

- الوحدة هي مجسم لجميع الاتجاهات مجهزة بمضخم صوت داخلي. يمكن استعمال هذه الوحدة مع كاميرا رقمية بعدسة قابلة للتبديل من إنتاج سوني Sony أو كاميرا فيديو من إنتاج سوني Sony (يشار إليها فيما بعد بالمصطلح «كاميرا») مجهزة بقاعدة سطح بيني متعددة الأغراض.
- يمكن تغيير مستوى الصوت بسلاسة من خلال الاحتفاظ بمفتاح التحكم في أزرار مستوى الصوت.

ملاحظات

- لا تضع هذه الوحدة بالقرب من أذنك.
- افصل هذه الوحدة قبل التسجيل؛ إذا كانت مركبة، يمكن أن تتسبب في ضوضاء.
- حافظ على هذه الوحدة ثابتة عند ضبط أزرار مستوى الصوت. وإلا، يمكن أن يحدث سوء في الأداء أو حادث.
- لا تستخدم هذه الوحدة بالقرب من أجهزة التلفزيون أو الراديو أو أجهزة الاستقبال. فقد يتسبب ذلك في حدوث تشويش على التلفزيون أو الراديو أو أجهزة الاستقبال.

A استخدام هذه الوحدة

عندما تكون هذه الوحدة مركبة على الكاميرا، سيصدر منها صوت الفيديو.

- في الحالات التالية، تعود تهيئة مستوى الصوت هذه الوحدة إلى القيم الافتراضية ويصدر الصوت منها مستوى منخفض جداً. اضبط مستوى الصوت كما يلزم.
  - عندما تكون هذه الوحدة مركبة على الكاميرا
  - عند اطفاء الكاميرا ومن ثم إعادة تشغيلها مرة أخرى

تغيير مستوى الصوت

يمكن تغيير مستوى الصوت بضغط أزرار مستوى الصوت + أو - على هذه الوحدة.

- يمكن تغيير مستوى الصوت بسلاسة من خلال الاحتفاظ بمفتاح أزرار مستوى الصوت.

ملاحظات

- لا تضع هذه الوحدة بالقرب من أذنك.
- افصل هذه الوحدة قبل التسجيل؛ إذا كانت مركبة، يمكن أن تتسبب في ضوضاء.
- حافظ على هذه الوحدة ثابتة عند ضبط أزرار مستوى الصوت. وإلا، يمكن أن يحدث سوء في الأداء أو حادث.
- لا تستخدم هذه الوحدة بالقرب من أجهزة التلفزيون أو الراديو أو أجهزة الاستقبال. فقد يتسبب ذلك في حدوث تشويش على التلفزيون أو الراديو أو أجهزة الاستقبال.

B تركيب هذه الوحدة على الكاميرا

افصل Ⓑ من هذه الوحدة قبل تركيب هذه الوحدة على الكاميرا كما هو مبين في الشكل التوضيحي B. (أعد تركيب Ⓑ على هذه الوحدة بعد الاستعمال.)

1 **اضبط الكاميرا على وضع الإيقاف.**
2 **قم بمحاذاة السهم على الجزء السفلي من هذه الوحدة مع السهم على قاعدة سطح البيني المتعددة الأغراض للكاميرا.**
3 **قم بإدخال طرف قرص قاعدة هذه الوحدة في فتحة الكاميرا.**
امسك قبضة قاعدة الكاميرا بيدك لكي تجعل تركيبه أكثر سهولة.
4 **اسحب هذه الوحدة باتجاه عدسة الكاميرا إلى أن تستقر في مكانها بإحكام.**
- عند اطفاء الكاميرا بينما تكون هذه الوحدة مركبة عليها، يظل المصباح POWER على هذه الوحدة مضاءاً.

لفصل هذه الوحدة، اطفئ الكاميرا ومن ثم قم بتنفيذ خطوات التركيب بالترتيب المعاكس.

عند سحب هذه الوحدة لفصلها، امسحها أثناء ضغط قاعدة الكاميرا بيدك.

C استخدام هذه الوحدة

عندما تكون هذه الوحدة مركبة على الكاميرا، سيصدر منها صوت الفيديو.

- في الحالات التالية، تعود تهيئة مستوى الصوت هذه الوحدة إلى القيم الافتراضية ويصدر الصوت منها مستوى منخفض جداً. اضبط مستوى الصوت كما يلزم.
  - عندما تكون هذه الوحدة مركبة على الكاميرا
  - عند اطفاء الكاميرا ومن ثم إعادة تشغيلها مرة أخرى

تغيير مستوى الصوت

يمكن تغيير مستوى الصوت بضغط أزرار مستوى الصوت + أو - على هذه الوحدة.

- يمكن تغيير مستوى الصوت بسلاسة من خلال الاحتفاظ بمفتاح أزرار مستوى الصوت.

ملاحظات

- لا تضع هذه الوحدة بالقرب من أذنك.
- افصل هذه الوحدة قبل التسجيل؛ إذا كانت مركبة، يمكن أن تتسبب في ضوضاء.
- حافظ على هذه الوحدة ثابتة عند ضبط أزرار مستوى الصوت. وإلا، يمكن أن يحدث سوء في الأداء أو حادث.
- لا تستخدم هذه الوحدة بالقرب من أجهزة التلفزيون أو الراديو أو أجهزة الاستقبال. فقد يتسبب ذلك في حدوث تشويش على التلفزيون أو الراديو أو أجهزة الاستقبال.

D التخزين

عند حمل هذه الوحدة، افصلها دائماً من الكاميرا وضعها في حقيبة الحمل المرفقة.

تحري الخلل وإصلاحه

باتتبع الخطوات التالية قبل طلب المشغلة إذا تلقت المشكلة قائمة. يرجى استشارة الموزع وكيل سوني Sony.

الصوت مشوه أو متقطع أو توجد ضوضاء

- **مستوى صوت هذه الوحدة عالي جداً.**
  → اخفض مستوى الصوت بواسطة زر مستوى الصوت - على هذه الوحدة.
- **هذه الوحدة موضوعة على مقربة من التلفزيون.**
  → ابعدها عن التلفزيون.

الصوت منخفض أو لا يوجد صوت

- **الكاميرا مطفأة.**
  → قم بتشغيل الكاميرا.
- **تم ضبط حد الصوت إلى مستوى صوت منخفض.**
  → قم بزيادة مستوى الصوت بواسطة زر مستوى الصوت + على هذه الوحدة.
- **تم توصيل كبل إلى مقبس سماعة الرأس أو إلى HDMI OUT في الكاميرا.**
  → افصل كبل سماعة الرأس أو كبل HDMI.

الصوت مشوه

- **لا توجد طاقة كافية في بطارية الكاميرا.**
  → استبدل بطارية الكاميرا ببطارية احتياطية مشحونة.

يتذبذب المصباح POWER

- **يمكن أن يتذبذب المصباح POWER أحياناً عندما يكون مستوى الصوت عالي.**

فالكاميرا مطفأة

- **مستوى صوت هذه الوحدة عالي جداً.**
  → اخفض مستوى الصوت بواسطة زر مستوى الصوت - على هذه الوحدة.
- **فالكاميرا مطفأة.**
  → قم بتشغيل الكاميرا.
- **لا توجد طاقة كافية في بطارية الكاميرا.**
  → استبدل بطارية الكاميرا ببطارية احتياطية مشحونة.

الكاميرا مطفأة

- **مستوى صوت هذه الوحدة عالي جداً.**
  → اخفض مستوى الصوت بواسطة زر مستوى الصوت - على هذه الوحدة.
- **فالكاميرا مطفأة.**
  → قم بتشغيل الكاميرا.
- **لا توجد طاقة كافية في بطارية الكاميرا.**
  → استبدل بطارية الكاميرا ببطارية احتياطية مشحونة.

يتذبذب المصباح POWER

- **يمكن أن يتذبذب المصباح POWER أحياناً عندما يكون مستوى الصوت عالي.**

فالكاميرا مطفأة

- **مستوى صوت هذه الوحدة عالي جداً.**
  → اخفض مستوى الصوت بواسطة زر مستوى الصوت - على هذه الوحدة.
- **فالكاميرا مطفأة.**
  → قم بتشغيل الكاميرا.
- **لا توجد طاقة كافية في بطارية الكاميرا.**
  → استبدل بطارية الكاميرا ببطارية احتياطية مشحونة.

لا توجد صورة

- **الكاميرا مطفأة.**
  → قم بتشغيل الكاميرا.
- **لا توجد طاقة كافية في بطارية الكاميرا.**
  → استبدل بطارية الكاميرا ببطارية احتياطية مشحونة.

الصوت مشوه

- **لا توجد طاقة كافية في بطارية الكاميرا.**
  → استبدل بطارية الكاميرا ببطارية احتياطية مشحونة.

يتذبذب المصباح POWER

- **يمكن أن يتذبذب المصباح POWER أحياناً عندما يكون مستوى الصوت عالي.**

فالكاميرا مطفأة

- **مستوى صوت هذه الوحدة عالي جداً.**
  → اخفض مستوى الصوت بواسطة زر مستوى الصوت - على هذه الوحدة.
- **فالكاميرا مطفأة.**
  → قم بتشغيل الكاميرا.
- **لا توجد طاقة كافية في بطارية الكاميرا.**
  → استبدل بطارية الكاميرا ببطارية احتياطية مشحونة.

المواصفات

السماعة

النوع	نطاق كامل
السماعة المستخدمة	قطر 30 مم
نوع مغلف	محتوم
المعاوقة	6 أوم

المضخم